

平成27年度主要会議議事録

作成日：2015.6.3

作成者：田嶋

一般社団法人熊本県損害保険代理業協会

会議等の名称	第2回支部長・委員長会
開催日時	2015.6.3(水)13:15~15:00(交通渋滞により開始遅延)
開催場所	損保ジャパン日本興亜熊本水道町ビル会議室
参加者	井上・澤村・中村・田河・伊藤・村上・尾場瀬・坂井・原口郡・中山・廣重・青砥・原山・岡本・奥田・福山・久保・今田松岡・高井・田嶋(事務局)
欠席者	甲斐(原口副委員長代理出席)・岩下・坂本

議事内容 (担当・担当部門)	議事概要 意見等
会長挨拶 (井上会長)	<p>先日の総会は述べ参加者約90名で盛会であった。</p> <p>本日から新たなスタートとなる。今年は協会設立50年の大きな節目となるが、式典まであと4か月となった。会員出席目標を50%超として、本日から支部長・委員長・執行部が声をかけて頂きたい。</p> <p>7月のブロック協議会(熊本開催)にあわせて、日本代協の高梨副会長が九州南ブロック4県の主要損保各社を訪問し会員増強への協力を要請することとなった。</p> <p>6月から道路交通法が改正され、4月から県条例も制定され自転車運転の規制が強化された。賠償責任保険販売の好機ととらえて意識向上を図って頂きたい。</p>
総会運営について (反省点)	<p>来賓挨拶の正式要請が当日となってしまった。</p> <p>懇親会の座席配置も準備時間が不足し、検討の余地があった。</p> <p>会員懇談会の有り方を再検討すべきではないか。</p> <p>日本代協ではアンケートによる事前受付を行っている。</p> <p>総会・セミナーなどの重要会議では終了後のアンケートによる意見の吸い上げが必要と思われる。</p>

スケジュール確認 (澤村専務理事)	募集人数アンケート(社会保険の実態含む)は、回答期限までに98店が未回答→督促の結果本日現在での未回答は28店となった。回収終了後に内容分析を行いたい。(田河事務局長)
企画環境委員会 (原口副委員長)	宮崎県代協のディーラー向け文書を配布。 7月に不公正募集アンケートを実施し、結果を会員にフィードバックする。その結果次第では宮崎方式の文書送付も必要。
教育委員会 (坂井委員長)	損保協会HPの「損害保険トータルプランナーのいる店」は熊本では48店(1か月で5店増加)→案内文書を支部に送付する。資格証は常時携帯してPRに努めて欲しい。
組織委員会 (中村委員長)	新支店長歓迎会(同日に新入会員オリエンテーションと県ブロック会議を開催予定)は、日程調整中だが7月~8月になる 会員増強状況:5月は加入1・脱退2だが、脱退会員にヒアリングした結果「支部例会に不参加」「代理店賠償に未加入」である事が判明。支部長はそのサインを早期に発見して欲しい。
CSR委員会 (郡委員長)	第2回委員長会報告書の内容に沿って発表。 今年度方針の支部単位でのCSR活動について、支部によって大きな差がある実態の解消をどうするか議論がなされた。 まずは活動量が多い支部の活動を見学したり、合同運営などその流れに乗る事が重要。
事業委員会 (廣重委員長)	第2回委員長会報告書の内容に沿って発表。 カレンダー、その他販推品カタログを配布。
広報委員会 (中山委員長)	第2回委員長会報告書の内容に沿って発表。 フェースブックに「熊本県代協」のアカウントが復活した。 会員の利用を促進したい。
レディース会 (原口部長)	第2回レディース会の開催状況を報告。 会議資料に議事録が添付されている。
青年部会 (高村部長)	今年度は活動を活発化したい。
九州南ブロック (尾場瀬ブロック長)	7月3日の九州南ブロック協議会はオブザーバー参加も可能 時間は13:30~17:00
支部報告 (各支部長)	5月に開催された各支部月例会報告書の内容に沿って発表がなされた。 健軍・宇城・水前寺支部は報告書未提出。 活発な活動が多くの支部から報告される一方で、支部例会への参加会員の少ない支部からは、他支部との統合等支部の存続を検討すべきとの意見が出された。

前年度キャンペーン 表彰（井上会長）	前年度の三冠王達成に尽力のあった、新入会員・年金基金加入・ 損保大学課程コンサルコース受験者の3部門の紹介会員を井上 会長が表彰した。
50周年記念事業 （中村副委員長）	50周年記念事業の事前販売に当たり、「くまモンピンバッジ」 と記念タオルの発注数を検討するために、あらかじめ各支部に 確認したい。 案内文書を作成してメールで支部長に送信することとなった。